

# 指定管理者評価シート

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 所 管 課  | 健康福祉部 福祉推進室 障害福祉課  |
| 評価対象期間 | 平成24年4月1日～25年3月31日 |

## 1 指定概要

|           |  |   |
|-----------|--|---|
| 施設概要      | 名 称  | 川西作業所   |
|           | 所 在 地  | 兵庫県川西市小戸3丁目12番10号   |
|           | 設置目的   | 18歳以上の身体障害者であって雇用されることが困難なものを通所させて、授産、作業指導、生活指導等を行うことを業務とします。 |
| 利用料金制     | 非利用料金制 ・ <u>一部利用料金制</u> ・ 完全利用料金制  |   |
| 指定管理者     | 名 称  | 社会福祉法人 川西市社会福祉協議会   |
|           | 所 在 地  | 兵庫県川西市火打1丁目1番7号   |
| 指定管理業務の内容 | <p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1) 18歳以上の身体障害者であって雇用されることが困難なものを通所させて、授産、作業指導、生活指導等を行うこと。</p> <p>(2) 施設の利用の承諾、その取消し、その他福祉センターの利用に関すること。</p> <p>(3) 施設の利用料の徴収及び免除に関すること。</p> <p>(4) 施設及び付属設備の維持管理に関すること。</p> <p>(5) 施設の開館時間及び休館日の変更に関すること。</p> <p>(6) そのほか、市長が必要と認める業務に関すること。</p> |   |
| 指定期間      | 平成24年4月1日～29年3月31日   |   |

## 2 評価結果

| 評価項目及び評価のポイント   | 評価レベル | 市評価 1次評価 (所見)  | 委員評価 2次評価(所見)                    |
|---|-------|--|----------------------------------|
| 1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】                                      | B     |  |                                  |
| (1) 施設の設置目的である事業運営の達成   | B     |  |                                  |
| 事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。 | B     | 平成24年度より、就労継続支援B型施設に移行し、利用者支援を一層図っていくために、新規作業の開拓や作業の分業化等を実施している。 | 新法に基づく就労継続支援B型事業について、適切に実施されている。 |
| 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。      | B     |  |                                  |
| 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。                         | B     |  |                                  |
| [改善項目]  |       | 利用者の重度化、高齢化による作業内容の検討が必要である。                                     | 利用者の重度化、高齢化による作業内容の検討が必要である。     |
| (2) 施設の利用状況及び事業への参加状況   | A     |  |                                  |
| 施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。                                    | A     | 定員35名に対し、最大契約数39名。利用率81%、延べ利用者数317名の増とあるように安定した利用が図られている。        | 定員、契約者数、延べ利用率の増が見られる。            |
| 実施された事業への参加者数の増が図られたか。  | A     |  |                                  |
| [改善項目]  |       | 今後も、安定した利用が図られるよう努力する。   | 今後も、安定した利用が図られるよう努力する。           |

|                                  |   |   |  |                                    |
|----------------------------------|---|---|--|------------------------------------|
| (3) 利用者の満足度                      |   | B |  |                                    |
|                                  | 利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。                              | B | 利用者からすれば「少しでも多くの工賃を」と望まれるのは仕方ないが、施設の目的は「社会参加の一環」「生活リズムの維持」である。 | 利用者の満足度が少しでも高まる環境づくりが重要である。        |
|                                  | 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。                          | B |  |                                    |
|                                  | 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。                        | B |  |                                    |
|                                  | その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。           | B |  |                                    |
|                                  | [改善項目]  |   | 利用者の満足度が少しでも高まる環境づくり。  | 利用者個々人に状況、能力等にあった作業の確保に努めていただきたい。  |
| 2 効率性の向上に関する取組み【効率性】             |   | A |  |                                    |
| (1) 経費の節減                        |   | A |  |                                    |
|                                  | 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。       | A | 最大限の経費削減に努めている。  | 最大限の経費削減に努めている。                    |
|                                  | 指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。 | B |  |                                    |
|                                  | [改善項目]  |   | 利用障がい者の重度化、高齢化が現状であり、現状の職員の配置バランスを検討すべきである。                    | 利用者個々人に即したサービス提供ができる適正な人的配置が必要である。 |
| (2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価     |   | A |  |                                    |
|                                  | 収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。                     | A | 新法移行に伴い収入の減が見込まれたが、加算制度が受理され、安定した収入が得られた。                      | 収支バランスが保たれている。                     |
|                                  | [改善項目]  |   |  |                                    |
| (3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価 |   | A |  |                                    |
|                                  | 収支のバランスが適切であったか。                                      | B | 利用者負担はほとんどなく、収支は安定している。  | 収支バランスが保たれている。                     |
|                                  | 経費の効果的、効率的な執行が行われたか。                                  | A |  |                                    |
|                                  | 収支の内容に不適切な点はなかったか。                                    | A |  |                                    |
|                                  | [改善項目]  |   | 年度末補正の誤差が少なくなるよう調整する。  | 短期、中期、長期の収支バランスを考慮していく必要がある。       |

|                                |   |                             |  |
|--------------------------------|---|-----------------------------|--|
| 3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】 | B |                             |  |
| (1) 管理運営の実施状況                  | B |                             |  |
| 施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。        | B | 各職員が公の施設運営という認識度が高まっている。    | 就労継続支援B型サービス内容を理解し協力して事業運営を図っている。        |
| 業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。          | B |                             |  |
| 施設の維持管理が適切に行われたか。              | B |                             |  |
| 指定管理者の提案による新たな取り組みは実施されたか。     | B |                             |  |
| [改善項目]                         |   | 利用者の重度化、高齢化に伴う支援の専門性が必要となる。 | 事業団、社会福祉協議会の合併の中で、諸課題に対する研修の在り方を検討されている。 |

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| (2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など          | B |  |   |
| 施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。 | B | 日常業務遂行のための安全対策に取り組んでいる。  | 障害福祉サービスがよく変更される中で、利用者への情報提供を充分に実施されている。                |
| 施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。                | B |  |   |
| 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。             | B |  |   |
| 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。               | B |  |   |
| 事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。                 | B |  |   |
| 利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。     |   |  |   |
| 利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。       | A |  |   |
| [改善項目]                                  |   | 施設内の諸設備の状況把握と安全性の確保。   | 施設の諸設備の状況把握と安全性の確保が必要である。                               |
| <b>総 合 評 価</b>                          |   |  |   |
| 評価ランク                                   | B | <p>[所見]<br/>老朽化改善対策が必要である。</p> <p>[改善項目]<br/>より安全な施設の体制がとれるような職員配置の検討。</p> | より安全な施設の体制の確保、職員の肉体的、精神的健康保持のため、適正な休暇がとれるような人的配置が必要である。 |